

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-1	事務事業名 こもれびホール改修事業	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	----------------------	----------------------------

施策コード 創3-4	施策名 芸術・文化活動の振興	施策目標 市民の芸術・文化活動を支援するとともに、郷土の歴史である文化財を保護し、地域文化を大切にすまちをめざします。
---------------	-------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的 市民の文化芸術活動の振興・地域文化の創造と発展に寄与するために、保谷こもれびホールの施設・設備を計画的・効率的に改修し、施設利用者が安全かつ快適に利用できるようにする。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要 ：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 音響効果の高いメインホールや稼働床機能の小ホールのほか、リハーサル室や音楽練習室を備えた保谷こもれびホールは、市内のもっとも大きい文化施設で、指定管理者による運営を行い、さまざまなジャンルの催しを行っており、市民の文化・芸術振興の拠点となっている。建設から15年が経過しているため経年劣化により修繕が必要な設備機器が多く、指定管理者とともに施設のリスクや優先順位を精査した上で計画的な修繕を実施する。なお、50万円以下の小規模な修繕については指定管理者の修繕費から支出されるが大規模な改修については市が予算化して実施する。	
	事業開始時期 平成21 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()	

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		13,821	14,563	84,239	21,723
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		9,800	9,430	80,530	15,300
地方債	千円	0	0	0	0
その他()		0	0	0	2,000
一般財源		4,021	5,133	3,709	4,423
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.21	0.18
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	808	817	1,617	1,482
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	14,629	15,380	85,856	23,205
単位当たりコスト(E)=(D)/(こもれびホール改修事業経費)	千円	1	1	1	1

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①こもれびホール改修事業経費	実績値 千円	13,821	14,563	84,239	21,723
②改修工事件数(契約数)	実績値 件	8	5	10	2
《指標の説明・数値変化の理由 など》 保谷こもれびホールにおける施設及び設備の大規模修繕については、施設運営指定管理者との協定により施設所有者である西東京市にて対応し、小規模(50万円以下)の修繕は指定管理者にて実施することとなっている。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 改修工事に伴う営業補償費	目標値 千円	0	0	2,565	2,031
	実績値 千円	0	0	2,565	
二	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 改修工事等の実施期間中は、施設の貸出が出来ないために利用料金制による施設運営においては長期間の工事は資金運用に影響されるため、工事期間中の施設利用に係る利用料の補償の行う。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	施設利用者の意見については、施設運営管理者である指定管理者が取りまとめ、月次等の報告や定例会議などで市に報告されており、市民や団体の意見を把握している。内容については円滑な運営がなされていることを伺わせるものとなっている。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 施設ごとに形状や利用頻度等が異なるため数値的な比較は出来ないが、民間会社による運営のサービス水準が高く、施設の設備についても観客と舞台が一体となる臨場感あふれる施設と言える。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 施設機能や規模は異なるが、「市民会館」「コール田無」は、「こもれびホール」と同様、利用者に対価をいただく有料の文化施設施設である。

事業コード 7-1-1	事務事業名 こもれびホール改修事業	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	----------------------	----------------------------

施策コード 創3-4	施策名 芸術・文化活動の振興	施策目標 市民の芸術・文化活動を支援するとともに、郷土の歴史である文化財を保護し、地域文化を大切にすまちをめざします。
---------------	-------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	3	■ 拡充 □ 継続実施 □ 改善・見直し	<p>保谷こもれびホールは、市内外は問わず利用者に施設使用料を負担させる文化ホールで、著名な事業の自主開催をはじめ、市内の教育組織をはじめ市民団体の文化・芸術の交流拠点として民間企業により運営されている施設で、市内には無二の施設と言える。市の文化・芸術の拠点としての位置づけのほか、有償による施設サービスを安定して提供する必要がある、来館者への安全を保障することが求められることから、定期的な施設設備の改修が求められる。</p> <p>文化ホールという特殊性から舞台設備を中心とした施設改修事業は多額の改修費用を要するため、当該施設を運営している指定管理者と協議し優先度を吟味し、計画的に施設の改修整備事業を実施していくことが必要とされる。</p> <p>舞台関係以外においてもホールの席の改修や、その他の施設備品についても経年劣化が進行しており、計画的に改修を行うことにより、市の財政負担軽減を図る必要がある。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	3		
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	□ 改善・見直し □ 抜本的見直し □ 休止 □ 廃止	
	事業内容等の適切さ	2		
	受益者負担の適切さ	2		
C	市民ニーズの把握	2		
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目				

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	□ 拡充 ■ 継続実施 □ 改善・見直し	<p>こもれびホールは、建設から15年経過しており、経年劣化により施設・設備を計画的に改修し、来館者が安全かつ快適に利用できるように求められている。</p> <p>しかし、舞台設備や音響設備、照明設備等の施設改修は多額の費用を要するため、今後市財政状況を踏まえ、優先順位をつけて、必要部分を精査し、計画的な改修を行っていく必要がある。</p> <p>さらに、ネーミングライツやPFIの手法など経費節減できる方策も検討されたい。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	3		
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	□ 改善・見直し □ 抜本的見直し □ 休止 □ 廃止	
	事業内容等の適切さ	2		
	受益者負担の適切さ	2		
C	市民ニーズの把握	2		
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目				

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-2	事務事業名 市民交流施設管理運営事務（市民集会所）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	---------------------------	-------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	地域住民の交流及び地域文化の発展に寄与するため、地域にある公共施設もしくは民間施設を借用し条例に基づき市民に貸出を行うこと	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	旧保谷市域にて、施設規模が小規模で管理人等が常駐しない施設が「市民集会所」の名称として運用されている。施設数は11施設で、建物は市所有のほか市民などからの借用施設も存在する。利用時間は一部施設を除き午前9時から午後10時まで利用でき、市で施設予約の受付を行うが、申請書の受領及び鍵の受け渡しを近隣市民に依頼して行っている。	
	事業開始時期	合併前 年度 実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		15,457	13,908	15,934	11,207
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		15,457	13,908	15,934	11,207
所要人員(B)	人	0.5	0.5	0.5	0.5
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	4,040	4,083	3,849	4,117
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	19,497	17,991	19,783	15,324
単位当たりコスト (E)=(D)/(市民集会所施設数)	千円	1,500	1,384	1,798	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①市民集会所(直営)利用件数	実績値 件	6,292	6,008	6,193	
②市民集会所施設数	実績値 施設	13	13	11	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市民集会所(直営)13施設の利用件数の合計実績を表記する。13施設のうち2施設については平成23年12月31日をもって廃止され、以降11施設の運用を行っている。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 施設利用率(仮想率)	目標値 %	50	50	50	50
	実績値 %	44.9	44.5	52.3	
二	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 施設の利用を3区分(午前、午後、夜間)と仮定し、施設全体の年間の利用率を算出する。平成23年度中に廃止した2施設の実態を含めて算出する。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	利用者は、施設予約時に市に電話を必ず行うため、施設への注意事項などを伝えるとともに、利用者からの生の声(意見等)を伺う上で施設の運営が円滑に行われている確認を行っている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 市施設の一部利用や民家の借用などにより施設規模は小さく、近隣では自治会で運用されているケースもあり、サービス水準では同等の水準と想定できる。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

事業コード 7-1-2	事務事業名 市民交流施設管理運営事務（市民集会所）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	---------------------------	-------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るための施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。</p> <p>今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置などを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある。</p>
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	3	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	1	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>市民集会所と直営の地区会館は、施設面で類似しながら、旧両市で名称も予約方法も異なるため、整理が必要である。</p> <p>今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図るとともに、受益者負担の適正化についても検討を進めるべきである。</p>
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	2	
	事業内容等の 適切さ	1	
	受益者負担の 適切さ	1	
C	市民ニーズの 把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-3	事務事業名 市民交流施設管理運営事務(直営地区会館)	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	-------------------------------	----------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	地域住民の交流及び地域文化の発展に寄与するため、地域にある公共施設もしくは民間施設を借用し、条例に基づき市民に貸出を行うこと。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等/補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	旧田無市域にて、施設規模が小規模で管理人等が常駐しない施設が「地区会館」の名称として運用されている。施設数は5施設で、建物及び敷地は市所有財産で、利用時間は午前9時から午後10時まで利用でき、近隣市民にて施設の予約・申請書の受領及び鍵の受け渡しを依頼している。	
	事業開始時期	合併前 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		21,046	19,878	20,699	17,239
財源内訳	国庫支出金・都支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	21,046	19,878	20,699	17,239
所要人員(B)	人	0.15	0.15	0.15	0.15
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,212	1,225	1,155	1,235
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	22,258	21,103	21,854	18,474
単位当たりコスト(E)=(D)/(地区会館(直営)利用件数)	千円	10	9	9	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①地区会館(直営)利用件数	実績値 件	2,258	2,361	2,552	
②地区会館(直営)施設数	実績値 施設	5	5	5	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 直営地区会館(全5館)の利用件数の合計で、毎年増加傾向にある。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 施設利用率(仮想率)	目標値 %	50	50	50	50
	実績値 %	41.9	43.7	47.4	
二	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 施設の利用を3区分(午前、午後、夜間)と仮定して施設全体の年間の利用率を算出する。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	利用者は、施設予約時や申請書や鍵の受領時などで、施設利用に関する意見を施設管理協力員に伝えることもあり、管理協力員なから状況を伺うことが出来るほか、利用後の使用報告書などから利用者意見を伺う上で、施設の運営が円滑に行われている確認を行っている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 施設規模も小さく、近隣では自治会で運用されているケースもあり、サービス水準では同等の水準と想定できる。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

事業コード 7-1-3	事務事業名 市民交流施設管理運営事務（直営地区会館）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	----------------------------	-------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るための施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。</p> <p>今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置などを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある</p>
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	3	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	1	
C	市民ニーズの 把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>市民集会所と直営の地区会館は、施設面で類似しながら、旧2市で名称も予約方法も異なるため、整理が必要である。</p> <p>今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図っていくべきである。</p>
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	2	
	事業内容等の 適切さ	1	
	受益者負担の 適切さ	1	
C	市民ニーズの 把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-4	事務事業名 市民交流施設管理運営事務(指定管理)	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	-----------------------------	----------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	地域住民の交流及び地域文化の発展に寄与するため、市で提供する公共施設に、地域住民を構成員とした団体に施設運営を委託することで、より地域に密着した地域のための交流施設として運用する。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等/補助の概要:補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	市民交流施設のうち、管理人が常駐し、施設利用の運営を地域住民により構成された団体(指定管理者)に委託する。施設は8施設あり、中規模程度の「地区会館」が6施設と中大規模の「コミュニティセンター」が2施設あり、内1施設が事情により現在は市直営としている。	
	事業開始時期	平成17年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		55,445	55,608	70,846	62,179
財源内訳: 国庫支出金・都支出金	千円	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		0	0	0	0
一般財源		55,445	55,608	70,846	62,179
所要人員(B)	人	0.35	0.35	0.7	0.7
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	2,828	2,858	5,389	5,764
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	58,273	58,466	76,235	67,943
単位当たりコスト(E)=(D)/(市民交流施設利用申請件数)	千円	4	4	5	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①市民交流施設利用申請件数	実績値 件	15,940	15,694	16,146	
②市民交流施設利用者人数	実績値 人	207,241	200,468	193,997	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市民交流施設のうち、管理人(事務員)が常駐する施設の施設利用件数と来場者人数の集計である。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一次 1日あたりの来場者数	目標値 人	100	100	100	100
	実績値 人	84	82	80	
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 施設1館あたりにおける1日の平均来場者数(年末年始、休館日を除く平均開館日にて算出)					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	施設運営を行っている地域住民で構成される指定管理者とは、定期的に意見交換会を設けて施設利用者意見を伺っているほか、指定管理者独自で実施されたアンケート結果を市に報告させている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 都内26市の市民交流的な公共施設の運営(契約)形態の電話調査を実施したところ、指定管理者制度の活用を導入している、若しくは導入を目指すという回答が多かったが、直営にて運営している施設も存在し、本市の状況は比較的水準は高いと言える。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

事業コード 7-1-4	事務事業名 市民交流施設管理運営事務（指定管理）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	--------------------------	-------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るための施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。</p> <p>今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置などを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある。</p> <p>施設の運営については、地域住民にて構成される運営協議会にて運営され、地域社会の発展を地域住民により作り上げていく施設運営がなされており、現在市の直営となっている施設については、地域住民での運用の検証を行い実施していく。</p>
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	1	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図るとともに、受益者負担の適正化についても検討を進めるべきである。</p>
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	1	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	1	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-1-5	事務事業名 市民会館運営管理	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	-------------------	----------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	当該施設は、多目的に利用することを想定した舞台設備を備えた公会堂、定員100名の簡易防音と跳ね上げ式小舞台を備えたプレイルーム、約190㎡の武道やダンスなどのほか卓球に使用される体育室、その他に定員18名から100名までの会議や講習などに使用される会議室と和室、宴会も可能な多目的室を3室備え、定員32名の学習室を開放している。定期的に利用者懇談会を開催し、利用者の意向を伺う機会を設けており、公会堂の舞台機械等の操作及び進行は舞台技術者が常駐して対応を行っている。施設維持としては、設備関係の保守・補修、館内の日常・定期の清掃、警備等の業務を専門事業者が行っている。	
事業開始時期	合併前 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 (施設管理及び公会堂運営委託)

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		95,620	93,639	90,173	105,666
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		585	721	0	0
一般財源		95,035	92,918	90,173	105,666
所要人員(B)	人	2	2	2	2
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	16,160	16,330	15,396	16,468
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	111,780	109,969	105,569	122,134
単位当たりコスト(E)=(D)/(施設利用者数(公会堂))	千円	3	3	3	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①施設利用者数(公会堂)	実績値 人	38,633	41,285	41,979	
②施設利用者数(公会堂以外)	実績値 人	138,056	135,991	134,144	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
開館以来40年以上に渡り市の文化発展に寄与してきた当該施設の活動指標として各施設(公会堂、プレイルーム、会議室、体育室、和室、多目的室、学習室)の利用者数を指標とする。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 施設利用率(公会堂)	目標値 %	50	50	50	50
	実績値 %	57.8	52.6	55.7	
二 施設利用率(公会堂以外)	目標値 %	50	50	50	50
	実績値 %	55.5	52.4	51.9	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
施設利用率は、施設利用可能区分(日)に対して施設利用区分(日)の割合を数値化する。ただし、自由開放している学習室の数値は適用しない。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	施設利用者懇談会にて施設利用者の意見を伺っているが、施設全体は老朽化が進行しているものの各施設とも整備が行き届いているので利用し易く、また、規模としても活用し易いので今後も存続を望む声が多かった。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 施設ごとに形状などが異なるため比較が困難だが、近隣施設に比べ利用料金が突出しているという状況にはなく、サービス水準としては、おおむね中程度と考える。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 市内では保谷こもれびホールやコール田無に同機能施設が存在し、立地条件などを勘案し、一定の制約はあるが機能の代替は可能と考える。

事業コード 7-1-5	事務事業名 市民会館運営管理	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
----------------	-------------------	----------------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	--

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>当該施設は開館から40年以上にわたり福祉の増進と文化の発展のため、市民に限らず市外利用者からも利用されてきた。平成23年3月11日に発生した東日本大震災では施設設備に大きな被害はなかったが、施設全体には経年劣化による改修（更新）が必要な箇所が多く存在し、来館者の安全面のほか有償施設における信頼性からも今後は施設の存続の有無について方針及び施設設備投資の方針を明確にする必要がある。</p> <p>施設の躯体の耐久測定とともに、これに伴う費用対効果の検証を行うとともに、施設利用者をはじめとした施設部屋別の施設存続に伴う検証をアンケート等を実施し、施設の存続について客観的な評価により判断する。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	2	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	1	<p>市民会館は、建設から40年以上経過しているため、施設利用者の安全性が求められている。</p> <p>本年、耐震診断を行い、耐震度の結果と利用者の意向を踏まえ、市民会館の多目的な機能のあり方の検討をして、今後使用していくことの可否の方向性を含め、抜本的な見直しが必要である。</p>
	事業の必要性	1	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方の相手方	3	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	2	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	